

筑波大学は1973(昭和48)年の開学以来「開かれた大学」という理念を掲げ、常に新しい大学のあり方を模索してきました。近年では「IMAGINE THE FUTURE.」のスローガンのもと、世界に向けた「未来へのフロントランナー」として走り続けています。

筑波大学附属図書館は、筑波研究学園都市の中核を担う学術情報基盤として、年間100万人に及ぶ学内外からの利用者に活用されています。筑波大学が掲げる理念の実現を支援するために、附属図書館は本学における学術情報流通の拠点として、以下の4つを中心に活動しています。

教育・学習支援

学生の自立的な学習、豊かな教養習得のため快適な施設・設備及びサービスを提供します。

充実した資料群の構築

本学に必要な学術情報、教育・学習用資料を適切に選定・収集・整理・保存し、提供します。

研究支援・成果発信

研究者に最良のアクセス環境を提供し、本学の知的成果物を蓄積・発信することで学術情報流通の拠点として機能します。

地域公開・生涯学習支援

所蔵資料の公開・展示や生涯学習の機会の提供を通して地域・社会に貢献します。

特色ある5つの図書館

筑波大学附属図書館は、国内有数の広さと蔵書数を誇る中央図書館と4つの専門図書館で構成されています。本学の学生・教職員はこれらの図書館を自由に利用することができ、筑波大学の特色である異なる学問分野の交流を実践する場として活用されています。



開館時間			
筑波キャンパス		学期中	休業中
中央図書館	月～金	8:30～24:00	9:00～20:00
	土・日・祝	9:00～20:00	9:00～18:00
体育・芸術図書館 図書館情報学図書館	月～金	8:30～22:00	9:00～17:00
	土・日・祝	10:00～18:00	休館
医学図書館	月～金	8:30～22:00	9:00～20:00 ※
	土・日・祝	9:00～22:00	

※ 2月と9月は学期中と同じ時間です。(医学図書館)

東京キャンパス	月	火～金	土	日	祝
大塚図書館	10:30～18:30	10:00～21:10	10:00～19:50	10:00～18:00	休館

臨時休館・開館時間の変更等はその都度、図書館Webサイト等でお知らせいたします。

UNIVERSITY of TSUKUBA LIBRARY LINE

筑波大学附属図書館概要

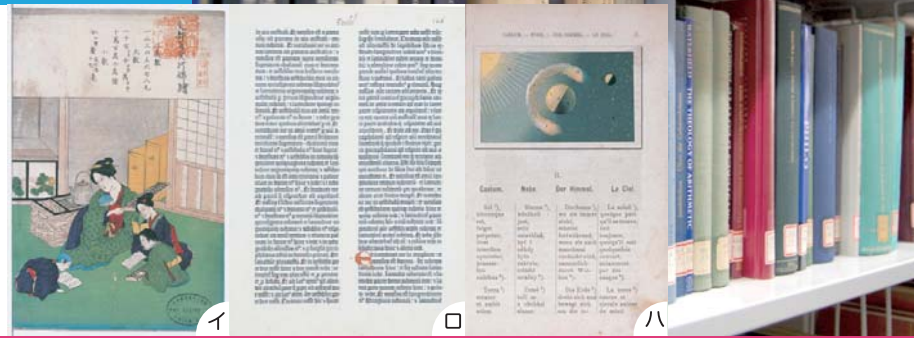
教育・学習支援



従来の個人学習に加え、グループでのディスカッション、プレゼンテーション、学習・研究成果の展示等、多様な学習スタイルに応じた学習環境を用意しています。また、様々な講習会・セミナーを開催することで積極的な知的交流を支援し、学生の自主的な学習と成果発表が活発に行われるよう促しています。



充実した資料群の構築



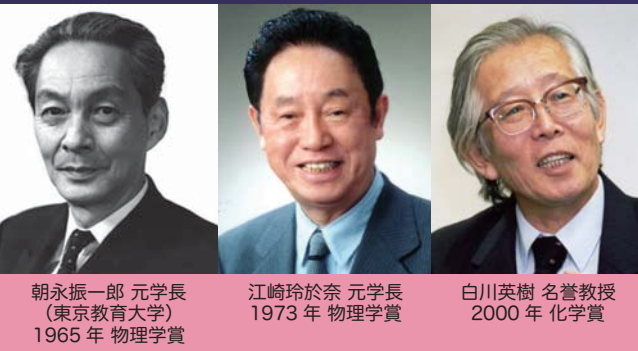
全館合わせて264万冊の図書、30,000タイトルの雑誌のほぼ全てを、棚から手にとって読んだり借りたりすることができます。
また、31,000タイトルの電子ブック、29,000タイトルの電子ジャーナルのほか、学習・研究に必要な33種類のデータベースを提供しています。

>> 主要コレクション

- イ. 文部省発行教育錦絵:**「幼童家庭の教育を助くるために」文部省が明治6年に刊行した錦絵です。当館では94種の教育錦絵を所蔵しています。
- ロ. ゲーテンベルク42行聖書零葉:**活版印刷による世界最初の印刷物です。当館の所蔵は旧約聖書「エゼキエル書」の一部です。(1455年頃)
- ハ. コメニウス文庫:**チェコの教育学者コメニウスに関する資料 236点です。東京教育大学教授梅根悟氏より1967年に寄贈されました。同文庫には世界初の絵入り百科事典「世界図会」があります。
- その他のコレクション:**ベッソン・コレクション(キリシタン関係書籍) 昌平坂学問所関係資料、狩野探幽・尚信屏風絵 など

研究支援・成果発信

ノーベル賞を受賞した筑波大学関係者



サイバニクスを駆使した医療用サイボーグ型ロボット HAL® (By Prof.Sankai)



つくばリポジトリ
<https://tsukuba.repo.nii.ac.jp>

>> つくばリポジトリ

つくばリポジトリは、2006年のスタート以来、学内研究者による学術論文を誰もが自由に読めるように公開してきました。2015年11月には「筑波大学オープンアクセス方針」が採択され、研究成果の公開への期待も高まっています。
今後も多くの研究成果を発信できるよう精力的に活動していきます。

地域公開・生涯学習支援



広く学外にも開放し、館内利用や図書の貸出も行っています。また、受験生やPTA、海外からの来訪者等の見学も年間100件、8,600名近く受け入れています。常設展「日本の出版文化」に加え、毎年様々なテーマで貴重資料を紹介する特別展・企画展も開催しています。

>> 図書館ボランティア

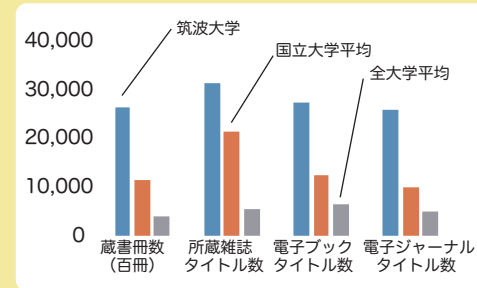
総合案内、対面朗読、外国語による案内など、市民によるボランティアが活躍しています。
2015年6月に、活動は20周年を迎えました。附属図書館では引き続き、生涯学習の場としてのボランティアの活動を支援していきます。



>> 進化する学習環境

- 先輩が授業の選び方やレポートの書き方、学習に関する相談に対応してくれるサポートデスク【中央図書館、図書館情報学図書館】
- 図書館内で会話もOK! チャットフレーム【中央図書館】
- 芸術作品の展示やグループ学習にも使える学習スペース「ユーリカ!」【体育・芸術図書館】
- 吹き抜けに面した人気の個人学習スペース【医学図書館】
- 学生主体で運営されているラーニングcommons【図書館情報学図書館】
- 緑を望む個人学習スペース【大塚図書館】
- グループでの議論に最適、セミナー室【全館】

>> 数字で見る附属図書館



蔵書冊数は国立大学平均の倍以上。電子ジャーナルは全国平均の5倍近い数のタイトルにアクセスできます。
(文部科学省「学術情報基盤実態調査」平成27年度集計データより)

年間150回以上の講習会を館内で実施、参加者数は延べ6,000人以上。
(フレッシュマンセミナー、留学生オリエンテーションなど)

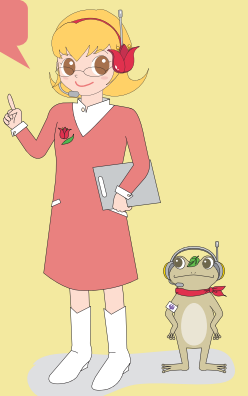


>> 附属図書館公式アカウント

応援してね

公式 Twitter (@tsukubauniv_lib)
http://twitter.com/tsukubauniv_lib
Twitterのフォロワー数は5,700以上(2017年3月現在)

公式 Facebook
<http://www.facebook.com/tsukubauniv.lib>
Facebookのいいね!数は全国の大学図書館で第3位(2017年3月現在)



筑波大学附属図書館キャラクター
ちゅーりっつぶさん & がまじゃんぱー